

全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 3 月度理事会議事録

平成 22 年 3 月 24 日（水）午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 42 クラブ

■池田協会長挨拶

もう桜が、ちらほら咲く季節になりました。魚の方もよく釣れていると聞いています、皆さんも釣りに行って釣果を上げて頂きたいと思います。本日は決めることが多くありますので進行に協力をお願いします。

・藤原副会長を議長として 19 時 05 分議事に入る。

第 1 号議案 全日本サーフキャスティング連盟常任理事会報告（池田協会長）

（連盟議事録から転載）

日時：平成 22 年 3 月 3 日（水）16 時 02 分～18 時 00 分

場所：新大阪丸ビル新館 4 階 402 号会議室

■議題 1 平成 22 年度連盟役員・同本部役員

本部

・標記の件につき、名簿が配布された。両役員ともに少し変更がありました。

■連盟役員を紹介と新協会長の挨拶。

大阪協会長 池田譲治氏（なにわキャスターズ会長）

※故吉本前協会長の意志を受け継ぎ就任いたしました。何分にも急なことでした。徐々に慣れてくるとは思いますので、よろしくお願いいたします。

大分協会長 井上利治氏（ダイナミックサーフ会長）代理・永松美智也事務局長

※当人出席のうえ、ご挨拶するのが本来ですが生憎と井上新協会長は所要のため代理として私が出席いたしました。新協会長は若輩でございますが一生懸命協会長職を務める覚悟です。皆様には何とぞよろしくご指導のほどお願いいたします。

■本部役員を紹介と新本部役員の挨拶。

連盟会長より 2 月役員会に於いて要請し、了解いただいている本部役員の発表がある

今期役員の中で、選任議長の変更および新部署として環境部を設けた。新部署は従来のクリーンアップ運動に続く連盟重点活動として環境問題に力を注ぐ必要がある。そこで専門部署を設け関連する活動内容を具体的に打ち出し、実行する機関とするのが設立の目的です。

選任議長 池田譲治氏（大阪協会長）挨拶

※本部書記を 5 年間、大物次長を 2 年間務めました。このたび前任者急逝のため、身に余る重職を務めることになりましたが何とか頑張りますので、よろしくお願いいたします。

環境部長 渡辺敏夫氏（兵庫協会・三ツ星サーフ所属）挨拶

※連盟会長の指摘する通り重要な部署であることを認識し、お引き受けしました。この先皆様方と共に環境問題に取り組んでまいりたいと思います。本日この後に部として具体的な要望などを発表したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

■議題 2 全日本キャスティング協会対抗戦 PT 愛媛協会

・大会要項はすでに総会で配布し、会報の 228 号にも掲載されています。参加申込みの締め切りは 3 月 26 日（金）となっておりますが 29 日（月）まで延長いたします。但し、参加申込みが届かなくても、確認連絡はおこないません。したがって不参加であっても、その旨一報いただければ運営には助かります。

注・SC 協会対抗戦の要項はホームページに掲載いたします。

■議題 3 第 92 回全日本キス投げ釣り選手大会 PT 長崎協会

・大会運営日程表・大会要項および参加申し込み方法について説明した資料の配布がある。大会要項の中で、受付および出発時間が 30 分繰り上がっている点を会員の皆様に周知されてくださ

い。

- ・連盟会長より、全キス・カレイの PT を全協会持ち回りとしたことが、中々会う機会がなかった協会に出席いただけることに繋がっている。通常の常任理事会にも出席いただき、会員さんの意見・要望をお聞かせいただければ PT 持ち回りにした意義が果たせます。

■議題 4 第 33 回東西投げ釣り選抜 100 人の会 PT 本部/中部協会

- ・会場担当の木村中部協会長より、前夜祭の会場となるホテルと競技運営について発表があった。ホテルは浜松市にある「開春楼」に決定し、競技は従来通り 5 ブロック設ける。また選手間の間隔を 10 分確保するよう段取りもする。尚、各ブロック 2 名の審査委員は中部協会の中から手配するが、ホテルでおこなう審査・集計は本部にお願いしたい。競技会場と本部集計会場の連絡は携帯電話でおこなう。
- ・大田事務局長より、参加申込みの締め切りは 5 月末といたしますが、3 月末から 4 月初旬頃に全協会および友好団体に案内状を発送いたします。

■議題 5 危機管理 事故防止部・SC 部

- ・事故防止部より、ライフジャケット着用の普及を図るため、専門メーカーに依頼してオリジナル商品を製作していただいた。全日本サーフでは推奨品として販売する。各協会においては着用の義務付けを図ってほしい。

注・購入は協会まとめて 10 着を原則とするが、一層の普及のため単品であっても受け付けるので、資材部まで所定の注文用紙で申し込んでください。

(注文用紙はホームページ各種申請書、商品写真は連盟指定用品インホメーションのコーナーにあります)

- ・SC 部より、従来から連盟大会の防護ネットは広島協会所有のものを借用していた。しかし、破損により危険性が高まっていたので、連盟所有のものとして見積の徴収をおこない、二社から見積書が提出された。見積価格は税込み 216,300 円と 157,500 円であり、2 社とも同種・同仕様の商品であることから安い価格の商品を購入することに決定した。
- ・今年度から SC 春季、夏季通信大会は協会の主催となっている。それに伴い、協会には主催者賠償保険、参加者にはレクリエーション保険に加入し、事故に対する備えをしておくよう要請があった。尚、加入人数の条件などがあるため、連盟全体が加入している同種保険に加わることもできると説明があった。詳しくはホームページ各種申請書の保険関連に掲載しているので確認してください。

尚、協会独自の加入も結構ですが、その場合は領収書のコピーを関連部長まで送付してください。注・関連部署（釣りは広報部、SC は SC 部）

■議題 6 その他

■台湾関連

- ・松井 SC 部長より、3 月 28 日に台湾で開催されるキャスティング大会に連盟から、選手役員として松井 SC 部長、選手としてポイント種目に北海道協会の菅原選手と STA および 4 種目に同協会の井森選手が出場すると報告がある。
注・今回は全日本サーフ 45 周年祝賀会に台湾から参加いただいた答礼として岩田連盟会長も訪問団長として訪台いたします。
- ・関連として菅原北海道協会長より、祝賀会において台湾からの出席者送迎に不十分な点が見受けられた。今後は善処願いたいと要請があった。
- ・木村中部協会長から今後は連盟経費で、その辺りを改善すれば上手く運ぶのではとの意見があり、その方向にもしたいと連盟会長の回答がある。

環境部

- ・渡辺環境部長より、各協会長宛の要望書、'10 年度クリーンアップ PT 実施計画書、同年度森林植樹他環境活動実施計画書およびアンケート調査回答書の説明と配布があった。また各協会に環境部会責任者を選出いただき、4 月末までに本部環境部までメールにて届け出てほしい。同時にクリーンアップ PT の実施計画書も添付願います。(実施後は速やかにシンボル横断旗を前にした集合写真も送付)

環境部長メールアドレス wata-binkan@ace.ocn.ne.jp

注・上記環境部の資料は例年使用するものとしてホームページから、ダウンロードできるようにいたします。

■第 91 回全日本カレイ収支報告

- ・宗貞 PT 責任者より、収支報告書の配布があり、内容の要点説明がある。また僅かではあるが余剰金が発生しているとの報告もある。

■平成 22 年度会員登録状況

- ・宗貞事務局次長より、2 月末時点での協会別登録状況を資料として配布がある。今期の会員総数は 3,230 名で、前期に比べ 208 名の減少であると報告された。尚、新規、復帰会員を整理・修正するので、確定したものは 4 月に報告する。

■記念誌について

- ・大田事務局長より、記念誌送付について 4 月上旬には発送するが、各協会とも 21 年度登録数ほど送付するので、退会されている会員分などについての取り扱いは協会の方で、よろしく判断願いたい。

■記念祝賀会について

- ・大田事務局長より、出席者は会員の 5.7%にあたる 194 名であった。来賓出席についてはメーカー、友好団体、招待者含めて 45 名であった。尚、今回は会費制としていたが、お祝い金もあり、折角のことでもあり頂戴しました。収支については 5 月常任理事会に於いて会計部長から報告するとした。

■編集部連絡

- ・会報「投げ釣り」'10 年度協会別発送冊数を届け出てほしい旨の要請がある。
- ・北陸協会提案により、日本釣振興会まで会報を寄贈する事項について現在までに各協会から送付いただいている分を送付した。不足分についても今までと同様募集している。創刊号など特に手放したく無いものについては本部の方でカラーコピーして提供者にお返しするので、一層のご協力をいただきたい。
- ・全日本サーフ名誉会長であった故小西和人氏の自伝「楽しみを釣る」が発刊されました。全日本サーフの歴史はもとより、日本の釣りを知る上では必携の一冊です。連盟では全会員に読んでいただく推奨本として発行元であるエンターブレイン社に申し入れをおこない、連盟でまとめる条件として税込み 2,310 円のところ特別価格の税込み 2,000 円で販売していただくことになりました。さらに 10 冊以上購入の協会（個人も可）については送料不要で発送いたします。本部では広く読んでいただくため個別の申し込みも受け付けますが、その場合、送料は購入者負担となります。支払いは本の到着後一週間以内に、同封してある郵便局の振込み用紙使用でお願いします。購入は 3 月 15 日迄に本部広報部（渡部裕司氏）090-3188-1173 まで連絡願います。

- 昨年ご逝去されました吉本克己氏（前大阪協会長・本部議長）のご遺族から、香典のお返しについて故人の生前からの意思であった社会的貢献に役立てたいとのご相談がありました。連盟では稚魚の放流などについてアドバイスをおこない、ご遺族も了解され、50 万円を寄贈いただくことになり、3 月常任理事会においてご遺族出席の基、寄贈式をおこないました。連盟では故人の所属していた大阪協会と諮り、池田大阪協会長から当初は協会春季大会を故人の追悼大会として淡路島で開催する予定であったが、連盟からの連絡を受け、放流には場所的に適さないことから、5 月 16 日（日）の協会オープン大会を追悼大会にするとともに稚魚の放流事業として併催する旨の発表があった。

第 2 号議案 大阪協会春季通信大会報告（小山 SC 部長）

- ・3 月 7 日に開催を予定していたが、天候不良により中止とさせていただいた旨説明があった。
- ・代替の日は、行事が詰まっており日程上無理であるので、今回は、夏季通信大会になる旨報告があった。

第 3 号議案 大阪協会クリーンアップ活動について（沢田広報部長）

- ・3 月 28 日の活動について説明があった。集合は 9 時 30 分に昨年と同じ場所（協会 HP に詳細な

地図を載せている)に集まって頂きたい。今回は、活動範囲を狭めゴミが集中している所を中心に行い、ゴミ袋と手袋は用意している、分別については、燃えるゴミ、燃えないゴミ、ビン・カンの 3 種類に分けて集める、駐車場については北港ヨットハーバーの駐車場を利用して下さいとの報告があった。

- ・池田協会長が事前に、国土交通省と地元自治会に活動内容の趣旨説明を行っているとの報告があった。

第 4 号議案 春季大会について ()

- ・昨年と同じ淀川で開催したいと考えている、先日国交省へ連絡をして、ゴミの集積場所について昨年は、地元周辺から苦情があったと伝えた。来週に国交省へ訪問して詳細な話しをする予定であるが、手袋やゴミ袋は希望通り配布できるかは不明との事である。活動範囲は、少し縮小するので、協力をお願いしたいとの報告があった。

第 5 号議案 兵庫協会 45 周年記念釣り大会について (事務局)

- ・事前に配布している大会内容の説明と、本日参加申込を受付している旨の報告があった。

第 4 号議案 SC 協会対抗戦について (小山 SC 部長)

- ・5 月 9 日に広島で開催される。大阪からは、ST 種目で 1 チームを組んでいることの報告があった。

第 5 号議案 故吉本協会長追悼釣り大会について (池田協会長)

- ・オープン大会と併用して開催を予定しているが、特に昨年と大きく内容についての変更はしないが、吉本氏の意向でもあった稚魚の放流を行うことを考えている。

第 6 号議案 東西投げ釣り選抜 100 人の会について (池田協会長)

- ・6 月 27 日に開催される、今回の参加者については、昨年行った協会混合キス釣り大会の上位入賞者 5 名については推薦をし、残りの参加者枠について参加希望者を募り決定した。
- ・来年についても、混合キス上位入賞者に参加資格を与える旨報告があった。

第 7 号議案 連盟 45 周年記念誌購入について (事務局)

- ・購入金額は、1 冊 1,000 円となっており、昨年度の連盟登録数にて各クラブで購入してもらう事の説明があった。支払いは、来月理事会でお願いしたい。

第 8 号議案 ライフジャケット購入について (沢田広報部長)

- ・大阪協会としては、ライフジャケットの着用について、出席理事に意見を聞き、連盟・協会主催の大会時には着用義務付けを決定した。
- ・連盟からの販売開始が始まった、協会としては資材部にて注文を受け付けるので購入希望者は申込をして下さいとの要請があった。
- ・協会のロゴについては、応募作品について投票の結果、関西投友釣りクラブの澤田氏に決定した。



その他

- ・湯浅大物事務局長より、大物申請システム変更点について先月理事会にて報告したが、直前に不具合が見つかり現在修復作業を行っている、完成次第連絡するとの報告があった。
- ・今年度の、事故防止講習会については、8 月 1 日(日)13 時から、この場所にて開催する旨報告

があった。

- 春季大会について、PT の門真サーフより、対象魚について再度確認を行い、クロダイ類とエソの取り扱いについては、クロダイ類+エソの提出は、OK とすることが決定された。各会場責任者と立ち会いクラブを決定し審査票が手渡された。
- 沢田広報部長より、協会ホームページ用に春季大会の写真を撮られた方は広報部まで送って頂きたいとの依頼があった。
- キス段位制の認定書の配布があった。

20 時 20 分閉会